

令和2年度企画展

# 最新出土 考古資料展

匝瑳市  
多古田低地遺跡 出土  
縄文時代 釣手土器



匝瑳市  
多古田低地遺跡 出土  
縄文時代 深鉢

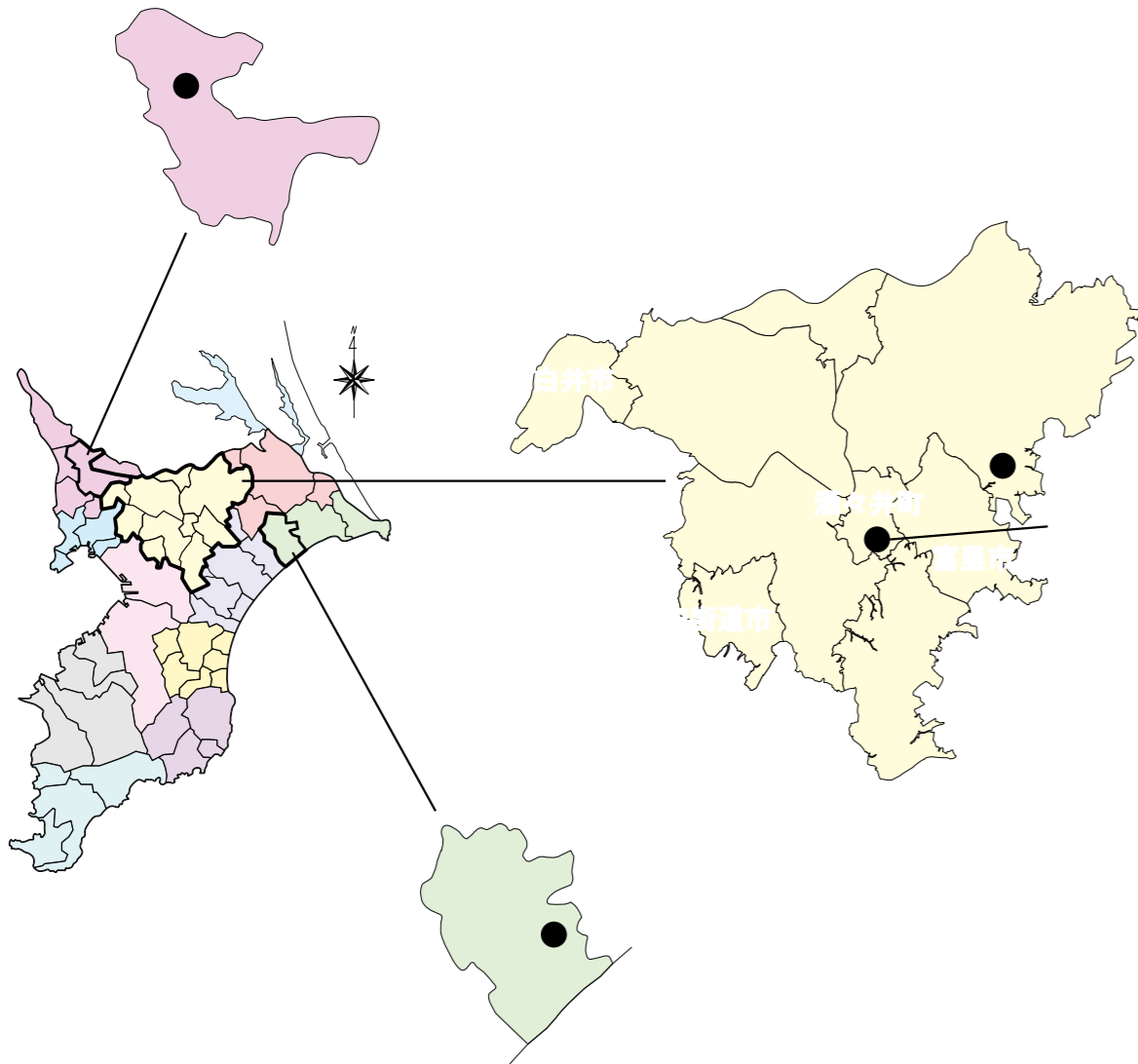
# 歴史年表

※太字は展示遺跡

## ごあいさつ

「最新出土考古資料展」は、今年で23回目の開催となります。今回紹介させていただく遺跡は印旛地域の酒々井町墨古沢遺跡と成田市畑ヶ田遺跡群Iのほか、印旛郡外の匝瑳市多古田低地遺跡と柏市花戸原遺跡です。異なる時代と地域の遺跡を同時に紹介することができる絶好の機会となりました。本展示が多くの方々にとって、文化財保護と千葉の歴史文化に関心を深めていただける普及事業となることを、心から願っております。それぞれの時代の遺跡と出土品をご覧ください。

最後に、遺物借用や原稿執筆などにご指導・ご協力をいただきました酒々井町教育委員会生涯学習課、成田市教育委員会生涯学習課、匝瑳市教育委員会生涯学習課、柏市教育委員会文化課、ならびに多くの関係諸氏・諸機関に、心より御礼申し上げます。



年代	時代	展示遺跡と印旛郡内の主な遺跡	全国の主な遺跡	主なできごと
3万8千年前	後期旧石器時代			大陸から現生人類が日本列島に渡り、居住を始める
3万4千年前		墨古沢遺跡（酒々井町） 瀧水寺裏遺跡（印西市）		石刃技法が広がる ナイフ形石器が発達する 始良・丹沢火山灰の降灰 槍先形尖頭器が発達する
3万年前		出口・鐘塚遺跡（四街道市）	岩宿遺跡（群馬県）	氷河期が終わり気候が温暖化する
2万年前		東内野遺跡（富里市） 南大溜袋遺跡（富里市）		細石器が使われる
1万5千年前	縄文時代		草創期	鳥浜貝塚（福井県） 土器の登場・弓矢の発明
1万2千年前			早期	間野台貝塚（佐倉市） 上座貝塚（佐倉市） 竪穴住居が作られる
7千年前			前期	木戸先遺跡（四街道市） 和良比遺跡（四街道市） 三内丸山遺跡（青森県）
5千年前				気候が温暖化し、海水面が上昇
4千年前			中期	生谷松山遺跡（佐倉市） 長田雉子ヶ原遺跡（成田市） 加曾利貝塚（千葉県）
3千年前			後期	宮内井戸作遺跡（佐倉市） 井野長割遺跡（佐倉市） 多古田低地遺跡（匝瑳市） 土偶・石棒などが多く作られる
2千年前		晩期	荒海貝塚（成田市） 亀ヶ岡遺跡（青森県）	
B.C.300	弥生時代		前期	土井ヶ浜遺跡（山口県） 菜畑遺跡（佐賀県） 北九州に稲作が伝わる 再葬墓が作られるようになる
紀元前			中期	天神前遺跡（佐倉市） 大崎台遺跡（佐倉市） 唐古・鍵遺跡（奈良県） 環濠集落の形成
紀元後			後期	江原台遺跡（佐倉市） 飯郷作遺跡（佐倉市） 池上曾根遺跡（大阪府） 方形周溝墓が作られるようになる 倭国の内乱つづく
A.D.300	古墳時代		前期	239 卑弥呼が魏に使いを送る 古墳の築造が始まる
400			中期	復山谷遺跡（白井市） 向新田遺跡（印西市） 大仙陵古墳（大阪府） 巨大前方後円墳の築造
500				鶴塚古墳（印西市） 畑ヶ田遺跡群 I（成田市） 吉高浅間古墳（印西市） 千葉県内で須恵器が使われる
600			後期	道作古墳群（印西市） 宮前古墳（八街市） 埴輪を盛んに作り古墳に並べる
700	飛鳥時代	竜角寺古墳群（栄町） 下方内野南遺跡（成田市）	岩屋古墳（千葉県）	645 大化の改新
700	奈良時代	花戸原遺跡（柏市） 高岡遺跡群（佐倉市）	下総国分寺（千葉県）	710 平城京に都を移す 794 平安京に都を移す
800	平安時代	大袋腰巻遺跡（成田市） 川栗館跡（成田市）		
900			野毛平遺跡群（成田市） 池ノ下遺跡（印西市）	935 平将門の乱